

JAIOP研究支援制度規程

- 第1条 大学院在学の会員、または35歳未満の会員の研究活動促進に向けて、「研究費」の一部を支援する。支援金額は、15万円を限度とする。
- 第2条 本制度による支援を希望する者は、4月1日から4月25日までの間に、所定の申請書を学会事務局に提出するものとする。
- 第3条 常任理事会で選出したJAIOP研究支援選考委員会が申請内容を審査し、当該年度の支援者と支援金額の案を常任理事会に提出する。
- 第4条 常任理事会は研究支援選考委員会からの提案にもとづき、支援者と支援金額を決定する。
- 第5条 本制度により支援を受けた者は、その研究内容を、本学会のホームページおよび翌年ないしは2年後の学会大会にて報告する。また、機関誌(産業・組織心理学研究)に論文として投稿する(原則として2年以内)。
- 第6条 支援を受けた研究を論文で公刊するときは、その旨を論文に明記しなければならない。なお、以上の要件を満たさない場合には、支援金の返却を求める場合がある。
- 第7条 本制度運用の細則は、常任理事会において別途定める。

附 則

1. 本制度は2002年度から発足する。
2. この規程は2002年12月1日から改正施行する。
3. この規程は2009年1月24日から改正施行する。
4. この規程は2010年12月11日から改正施行する。
5. この規程は2016年12月10日から改正施行する。
6. この規程は2020年9月5日から改正施行する。
7. この規程は2022年9月3日から改正施行する。

JAIOP研究支援制度細則

1. JAIOP研究支援選考委員会は、研究支援担当常任理事を委員長に、若干名で構成する。
2. 研究支援選考委員会は、支援制度に応募した会員の申請書を審査し、当該年度の予算に応じて、支援候補者を常任理事会に推薦する。
3. 支給額は研究支援選考委員会による評価に応じて、常任理事会が決定する。
4. 常任理事会は、可及的すみやかに当該年度の支援者を決定する。
5. 応募の「申請書書式」および「記入上の留意事項」は、別紙のとおりとする。

JAIOP研究支援申請書(10/3)

申請年月日 年 月 日

支援年度	年度	応募資格(○で囲む)	大学院生 35歳未満
ふりがな			
申請者氏名			
生年月日(満年齢)		年 月 日(歳)	
連絡先		連絡先住所:〒 e-mail: 電話:	
申請時点の所属機関・職名 (学生は学年)			
支援研究の題目			
支援希望金額		万円	
支援研究の概要(具体的な計画・経費などは別紙(申請書(2/3)(3/3))に記入)			
学歴・職歴			
本学会での活動歴			
参考:他学会等からの助成について(申請中・あるいは助成受給実績)			
推薦人	氏名		
	所属・職		
	連絡先住所		
	e-mailまたは F A X		

JAIOP研究支援申請書（11／3）

*各欄文字数は自由。簡潔に記し頁を超えないこと。

【支援研究の題目】

申請者氏名：

所属：

【研究目的】

[概要]

[研究背景]

[研究期間内に明らかにする点]

[研究の新規性]

[期待される成果と意義]

JAIOP研究支援申請書 (12/3)

*各欄文字数は自由。簡潔に記し頁を超えないこと。

【研究方法・手続き】

【研究経費とその妥当性】

[経費明細] (備品・消耗品・旅費・その他)

[経費の妥当性]

【研究テーマに関する業績】 (学会発表可)

「JAIOP研究支援」

申請にあたっての留意点

「申請者」および「推薦人」は、下記について、よくご理解いただいた上で、申請書の記入をお願いします。申請書は本学会のホームページからダウンロードできます。

● 「JAIOP研究支援」への申請にあたって

「申請者」および「推薦人」は、「JAIOP研究支援制度規程」(会員名簿もしくはホームページ)をあらためて読み、本制度の趣旨とともに成果公表の義務(第5条と第6条)についてご確認ください。

第5条 本制度により支援を受けた者は、その研究内容を、本学会のホームページおよび翌年ないしは2年後の学会大会にて報告する。また、機関誌(産業・組織心理学研究)に論文として投稿する(原則として2年以内)。

第6条 支援を受けた研究を論文で公刊するときは、その旨を論文に明記しなければならない。なお、以上の要件を満たさない場合には、支援金の返却を求める場合がある。

● 「JAIOP研究支援申請書」記入上の留意点

1. 社会人学生などであることから、複数の所属機関があるときは、そのすべてを記載してください。
2. 推薦人になるには、(1)産業・組織心理学会の正会員であること、かつ(2)申請者が所属する大学院の指導教員であるか、申請者の研究を熟知していること、2つが要件となります。推薦人も、所定の連絡先を漏れなく記載してください。申請にかかる確認等の連絡をさせていただくことがあります。
3. 申請書の書式に従えば、枠の幅等は自由に伸縮して結構です。
4. 支援研究の概要(支援金の使途を含む)の欄はなるべく詳細かつ平易に記してください。学会年会費、学会参加費、学会参加の旅費等は支援対象とはなりません。なお、インターネット調査に関する費用については、研究遂行上でそれを使用する積極的理由がある場合、または特定の母集団を対象とするために研究者自身がデータを収集することが不可能である場合にのみ支援を認めます。
5. 本学会での活動歴の欄には、入会時期、および学会機関誌や大会、研究会での発表実績(投稿中や発表予定を含む)などを記載してください。
6. 他の学会等への研究費助成の申請等をしておられる場合、あるいは他学会等から研究助成を受けた実績をお持ちの場合は、参考までにご記入ください。
7. 申請書は、JAIOP事務局宛に、電子メールの書類添付によるファイルでお送りください。事務局より受領確認メールを送信いたします。申請後から1週間を過ぎてもメールが届かない場合には、必ず事務局に直接お問い合わせください。